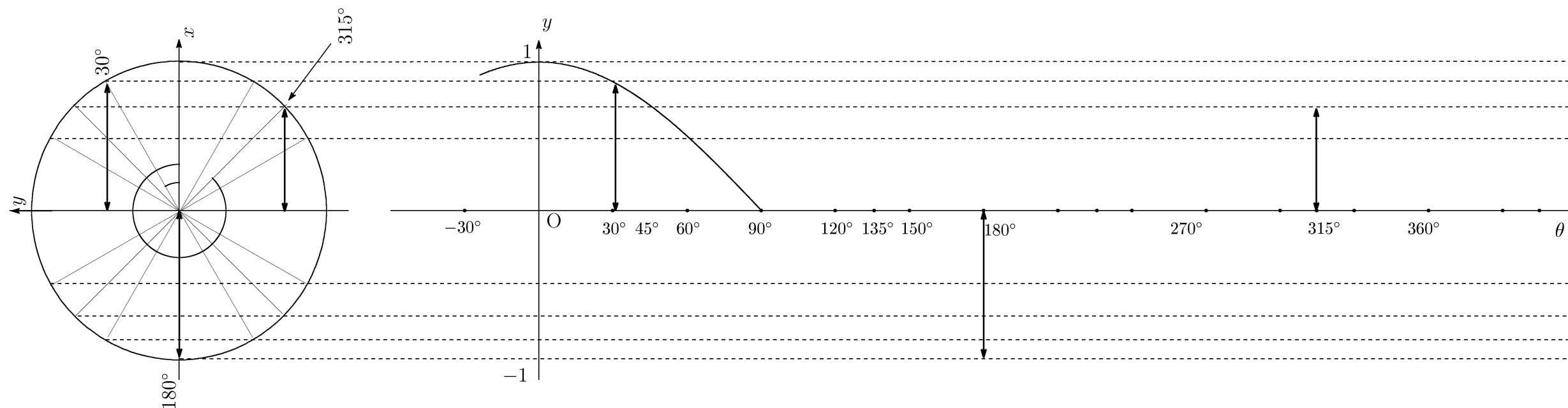


# $y = \cos \theta$ のグラフ



※  $\cos \theta$  の値は、単位円周上の  $x$  座標であるから、左側の円のように、単位円の両軸を  $90^\circ$  回転しておくとも、 $y = \sin \theta$  のときのように、グラフをかくことができる。

## $y = \cos \theta$ のグラフの特徴

- $y = \sin \theta$  のグラフを、 $\theta$  軸の方向に   $^\circ$  だけ平行移動したものであり、  $^\circ$  ごとに同じ形のカーブを繰り返す。
- $y$  の範囲 (値域) は、  $\leq y \leq$   である。
- グラフは \_\_\_\_\_ に関して対称になる。

**例題**  $y = \cos \theta$  のグラフにおいて、

(1)  $y = \frac{1}{2}$  となるのは、 $\theta$  がいくらのときか。(答えは1つではない)

(2)  $y = -\frac{\sqrt{3}}{2}$  となるのは、 $\theta$  がいくらのときか。

(3)  $y = \frac{1}{\sqrt{2}}$  となるのは、 $\theta$  がいくらのときか。